



最近様子がおかしい……。

もしかしたら

認知症 かも？

- 最近もの忘れが気になり始めた
- 外へあまり出掛けなくなった
- 大事なものをなくすことがある
- 毎日同じものを買うようになった

ご相談ください！

認知症初期集中支援チームがサポートします！

認知症初期集中支援チームとは

認知症サポート医（認知症専門医等）と医療・介護の専門職（看護師、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士等）で構成され、認知症の「**早期発見**」と「**早期対応**」を目指して活動する**認知症の専門チーム**です。

お気軽に

ご相談ください



対象

京都市北区・上京区内の**40歳以上**で

- 認知症の疑いがある方
- 認知症の診断を受けており

- ①適切な医療や介護サービスを受けていない方、又はサービスを中断している方
- ②医療や介護サービスを受けているが、認知症の症状が悪化して対応に悩んでいる方

支援内容

ご自宅を訪問し、チェックリストを基に日常生活上の様子をお聞きして、認知症の有無の確認や今後の対応について、ご本人やご家族と一緒に考えます。必要に応じて、認知症対応の医療機関のご紹介、介護保険サービスの利用支援や情報提供を行います。

費用

認知症初期集中支援にかかる相談には**費用は一切かかりません。**

なお、医療機関の受診・介護保険サービスの利用は、一部負担金などがかかります。

～地域で気づき・つなぎ・支える～ 認知症総合支援事業
【認知症？「気づいて相談！」チェックリスト】

☑自分でチェックしてみましょう

- ものをなくしてしまうことが多くなり、いつも探し物をしている。
- 財布や通帳など大事なものをなくすことがある。
- 曜日や日付を何度も確認しないと忘れてしまう。
- 料理の味が変わったと家族に言われた。
- 薬の飲み忘れや、飲んだかどうかわからなくなることがある。
- リモコンや洗濯機などの電化製品の操作がうまくできない。
- いらいらして怒りっぽくなった。
- 一人でいるのが不安になったり、外出するのがおっくうになった。
- 趣味や好きなテレビ番組を楽しめなくなった。



1つでも思い当たる場合、まずはお気軽にご相談ください。

☑家族・身近な人でチェックしてみましょう

- 同じことを何度も繰り返して話したり、聞いたりする。
- しまい忘れが多く、いつも探し物をしている。
- 曜日や日付がわからず何度も確認する。
- 料理の味が変わったり、準備に時間がかかるようになった。
- 薬の飲み忘れや、飲んだかどうかわからなくなることがある。
- リモコンや洗濯機などの電化製品の操作がうまくできない。
- 失敗を指摘されると隠そうとしたり、些細なことで怒るようになった。
- 財布や通帳などをなくして、盗まれたと人を疑う。
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった。



いくつか思い当たる場合、まずはお気軽にご相談ください。

京都市北区・上京区 認知症初期集中支援チーム

医療法人社団都会内（京都市認知症初期集中支援事業 受託事業者）

075-201-0067

【受付時間 / 9:00～17:00 ※祝日、年末年始を除く】

※法人ホームページからもお問合せ頂けます。